

50号

(5月)

2017年

6月1日

七里が丘子ども若者支援研究所

それが社会参加だ！

住所：鎌倉市七里ヶ浜東 2-31-12

連絡先：090-7212-4055

Eメール qq5656r9@happytown.ocn.ne.jp

編集長：新舛秀浩

発行責任者：滝田衛

サミットやって良かったな！ 心より御礼申し上げます

大成功 5月4日 今を生きよう みんなOK！

三浦半島市民サミット(いじめ・不登校解決市民サミット)ご参加ありがとうございました。サミットが昨年企画された時、正直私はあまり乗り気ではなかった。不登校経験者だけでも、不登校で



特別苦労したことはなかった(別紙「すぐそこにあること」参照)。今、私の関心



はもっぱらひきこもりの高齢化だ。しかし、実行委員会が動き始め、私もメディアでの広報活動に参加でき徐々に

楽しくなってきた。初めてのラジオ(ブルーFM 湘南)出演、またタウンニ

ュースの取材も受けた。特にラジオでは不登校体験がパーソナリティの心を掴んだ。出来立てのエ

ッセイ冊子をラジオ局に持参したとこ

われとっても嬉しかった。またサミット当

とても胸が熱くなった。私はホリケンと

裕介さんと担当。出番直前、いよいよ

気分は高まった。そしてホリケンと子ど

顔で進行し、「今を生きようみんな

実行委員会メンバー記念撮影も「今を生きようみんな



OK!」でパチッ！ “サミットをやってよ

かったな”と、心の底から思えた。ご来場に心から感謝いたします。(新舛秀浩)

ろ、「サインをください」と言

日、久しぶりに出会う顔に

子どもの3部司会を加藤

よ350人の前で話せる！

もたちのトークと漫才を笑

OK!」で終えた。終了後、

実行委員会解散(第7回実行委員会) ご支援ありがとうございました



28日(日)午後、31人が集いサミット実行委員会を解散しました。皆

様多忙で欠席連絡を受け取り、また開場前まで来て体調不良で帰られ

た方もいました。残念でしたが、新たな活動で再開できることを願って、み

んな OK。最後となりますが、登壇者28名、メッセージ&演奏4名、参加

者352名(小さな子どもたちが入ってません、陳謝) 寄付者43名/事業

者、17団体担当者、4市1町職員、そして実行委員57名のご支援ご協力に感謝申し上げます。

有難うございました。サミットまとめができております、ご覧いただければ幸いです。(滝田衛)

コラム風

子ども若者と歩んできた「七里が丘子ども若者支援研究所」、会員団体活動「子ども若者応援団&会議」は上記サミット成功で一区切りします。新たに「子ども若者応援団事業」を新スタッフ体制で開始いたします。相変わらずのご支援とご協力をお願いします。

それに伴い、七里が丘子ども若者支援研究所は7月を持って閉鎖いたします。今後は私的  
研究機関として応援団事業に参画いたしますのでご承知ください。会員として登録いただきました方には、そのまま応援団事業へ移行させていただきます。追って連絡いたします(滝田衛)



5月11日～5月18日の8日間、神奈川県横須賀から九州の熊本県、阿蘇まで400ccのバイク(YAMAHA SR400)で旅をしてきた。以前からどこか遠くへ行きたい気分だった。もちろん不安もあったが、それを上回る、行きたい気持ちが強かった。途中雨にも降られ、パンツまでビショビショになりどうなることかと思ったが、走っ

ているうちに晴れて、全て乾いてしまっていた。「なんだ、前へ進んでいけばいつかは晴れて、濡れた服も乾いてしまうのだな。」、何か人生の様なものも感じた。

旅を終えて感じた事は、とにかく楽しかった。バイクの操縦、いろいろな人との出会い(道に迷って助けてもらった)、バイクとの信頼感(旅の相棒のよう)、素晴らしい景色、不安の克服、いろいろだ。今まで北海道や、長崎などをツーリングしたが、ひきこもりを経験した後の長旅は、何か今までとは感じ方が違っていた。何か余裕の様なものがある今回の旅にはあった。

そして、まずはバイクに感謝。なにも文句も言わず、私を目的地まで運んでくれた。ありがたい。このバイクには死ぬまで乗るつもりだ。そして無事、我が家まで帰ってこられたことに、神様に感謝。そして、いろいろな出会いに感謝だ。バイク乗りは車と違って仲間意識が強い。北海道では当たり前前のヤエー(バイクがすれ違う時、手をあげて挨拶する)も、今回の旅では何度もあった。サービスエリアなどでバイクを停めていると、バイク乗りがだいたい声をかけてくる。一期一会のつもりでそこで別れるが、また何度も出会う。たまたま同じ目的地だったり、今回の旅でも4～5回同じ人に会ったりした。何度も会っているとバイクを見なくとも、エンジン音でわかる。そのエンジン音を聞くとなぜかホットする。嬉しくなる。「また会えたのだ」と思う。そんな感じで旅をした。



最初の宿泊地は琵琶湖。人生初の鮒ずしを食べた。旨い！しかし旅の初日ともあってかなり疲れていた。早く宿へ戻って、翌日に備えた。明日は広島江田島だ。私の人生を大きく変えた場所だ。※続く (涌井貴暁)

リニューアル子ども若者応援団 6/25 決定！ご期待ください  
発信型講座事業、講演会派遣事業、通信発行事業、スタッフ体制も進化♡

<p><b>【ご参加下さい】</b> 応援団会議、 発送作業は午後 2時より<b>横須賀市</b> <b>市民活動サポートセ</b> <b>ンター</b>で行います。 どなたでもご参 加ください。</p>	6月子ども若者応援団活動 日程			
	5日(月)	相談事業	19日(月)	相談事業
	7日(水)	中教育事務所 滝田講演	24日(土)	横浜市西部ユースプラザ 新舂さん講演
	15日(木)	相談事業	25日(日)	応援団会議※ご参加を
	17日(土)	かながわ交流財団	29日(木)	発送作業